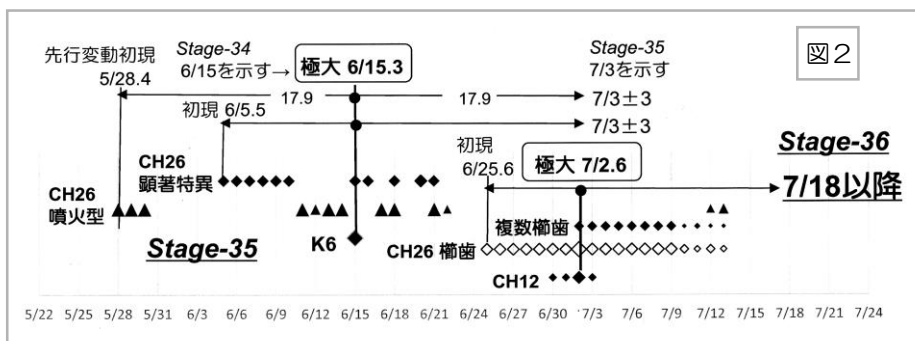
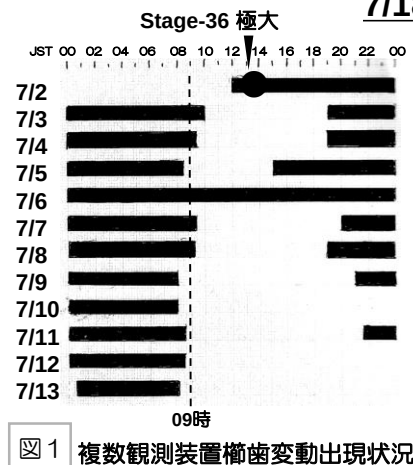


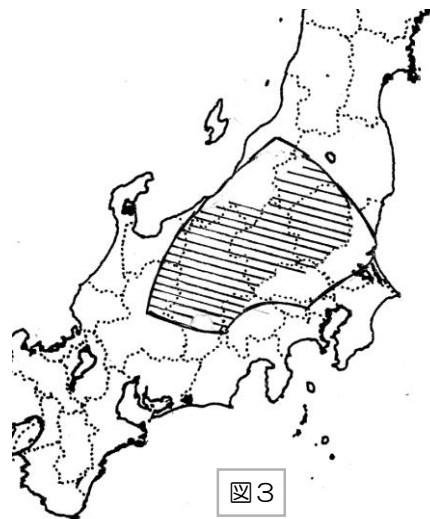
※首都圏直下・南海トラフ等大型地震は前兆検知から発生までの日数は数日の可能性が高いですが、No1778前兆は30年の観測歴上最長継続の最大に難解な変動です。No1778前兆につきましてはPHP新書「地震予報」に記したため、読者の皆様に出版後の前兆変動の変化について続報公開しています。No1778以外の他の地震前兆につきましては本HPでは公開できません。E-mail またはFAXで配信している観測情報でのみ公開しています。本観測研究をご支援下さる皆様にNo1778以外の別の地震前兆変動の有無や発生推定内容等の観測情報を配信しています。観測情報配信の「公開実験」に是非ご参加下さい。2024.1/1発生の「能登半島地震M7.6」につきましては、2023.12/31の午前11時に、M7.3±0.5の地震が1/2±2 に発生する可能性「予報」を観測情報配信参加の皆様様に配信し、地震発生に間に合いました。No1778に関しては解説資料の32頁～35頁を参照下さい。※2024.8/8発生の日向灘M7.1地震は、7/27 高知観測点の複数観測装置に前兆変動極大が綺麗に観測され（前兆規模M6.1±0.5、海深補正M0.9±0.3、推定規模M7.0±0.5）、前兆極大から地震発生までの日数はプレート境界型の遅いパターンTmap=12日で発生致しました。またその後は一切大型地震が推定される前兆変動は観測されておりませんでしたので、南海トラフ巨大地震発生の可能性は考えられないことを、毎日、高知観測点全観測基線波形を掲載して、日々配信の観測情報で配信公開致しました。皆様の本観測研究に対するご支援（情報配信参加）を賜りたくお願い申し上げます。

No1778 7/13.8 現在 CH26-櫛歯変動のみ微弱に継続中 明日昼迄に静穏化の場合→ 7/18 対応地震発生の可能性 現状は 7/18 (7/18含) 以降を示唆



◆推定より静穏化が遅れています。本日7/13の夜20時現在、CH26の櫛歯変動のみ極めて微弱に継続中。初現～極大からは、7/15±3が示されるため、この認識が正しい場合は、明日の昼前に静穏化する可能性有。明日静穏化すれば7/18発生の可能性。静穏化が確認できましたら続報させていただきます。明日7/14更新の場合は夜になります。

◆図1は複数櫛歯変動の出現状況です。7/2.6極大時から出現していることから、極大後変動「AMA」である認識をしました。その場合、AMA変動が地震発生時刻を示す可能性が示唆されますが、図1のとおり、午前9時頃に日々の変動終息が揃っていることから、現在推定中の推定発生時刻と調和します。推定地震発生時刻は数年以上 9時±2としてきましたが、最近 8時30分の可能性も有と修正していました。発生時刻は 8時～10時 の時間帯の可能性が考えやすいため、9時±2に戻します。



- 推定領域：図3の実線領域内＝大枠推定領域
斜線領域＝火山近傍で可能性が考えやすい推定領域

- 推定規模：主震十余震型の場合＝ M8.0±0.3 (M7.7～M8.0の可能性高い)
または複合地震活動：複合の場合はM7以上地震の断層長Lkmが
Log L=0.5M-1.8 (Utsu.)式で合計で110～150km程度となる様な複合地震活動の可能性有（例：M7.1±0.3+M7.3±0.3 等）

※地震発生に伴う震源に近い火山での噴火の可能性は現状では低い
静穏化後明確な噴火型変動が観測された場合は噴火の可能性が出てきますので、その場合は可能なら続報予定

- 推定時期：7/18含む以降

静穏化 7/14.4＝7/18発生の可能性
静穏化 7/15.1＝7/19発生の可能性

- 推定地震種：震源浅い日本列島陸域地殻地震
- 推定発生時刻：午前 9時±2時間 or 午後 6時±3時間
(複合地震では当てはまらない場合有)

※18年継続する観測歴上最長の変動は観測例がない初めての体験で、解析が極めて難しいため推定に誤りがある可能性は否めません。お許しください。対応地震が推定に近い内容で発生した場合でも被害が少ないことを祈ります。